



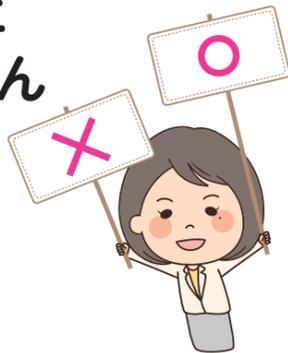
～小川あきらの思い～

私は、弁護士として、また県議会議員の経験を通じて、様々な人と向き合い、社会の矛盾や不公平な部分をつぶさに見てきました。

私たちの周りには、生活や子育て、介護の悩み、いきづらさを感じている人たち、抱える困難や苦労の中で懸命に生きている人たち、政治の力を必要としている人たちがたくさんいます。私はそんな一人ひとりの市民に寄り添って、みんなが希望を持てる前橋をつくっていきます。

そして、利権やしがるみのないクリーンな市政を実現します。33万市民が納得する市民参加の新しいまちづくりを始めましょう！

市長の多選は禁止  
不祥事はさせません  
難しいデジタル化



こども・子育て最優先  
政治の温かさを感じる市政へ  
～高齢者・障害者・マイノリティを支えます  
市内企業優先発注で経済好循環  
デジタル化は誰にでもわかりやすく  
食と健康を守る農業の支援拡大

★後援会事務所を開設しました。  
事務作業やポスティングなどの  
ボランティアを募集しています！  
ぜひお立ち寄り下さい。

住所 前橋市野中町155-2  
電話 027-225-2182

(2023年12月～2024年2月中旬まで)

小川あきら後援会事務所



〒379-2166 群馬県前橋市野中町155-2(旧トヨナガ)



ボランティア・カンパ・寄附に  
ご協力ください

カンパ・寄付  
振込先

群馬銀行  
光が丘支店  
普通口座 0522815  
あきら会 代表 小川晶  
アキラカイドイビョウオガワアキラ

プロフィール

前橋市前箱田町在住

好きな言葉：感謝

趣味：お神輿、温泉めぐり

1982年 農家の長女として生まれ、幼少時代を千葉県匝瑳市で過ごす。  
中学ではバレーボール部、高校では少林寺拳法部に所属。

2006年 中央大学法学部法律学科を卒業。前橋地方裁判所で司法修習。

2007年 群馬弁護士会に登録。前橋市内の法律事務所に勤務。

2011年 群馬県議会議員(現在4期)

公益社団法人前橋青年会議所OB、前橋中央倫理法人会会員、

前橋商工会議所女性会会員、前橋東ロータリークラブ会員、

ぐんま女性議員政策会議会員など

小川あきら後援会討議資料

小川あきら事務所



〒371-0844 前橋市古市町1-43-7

TEL 027-255-7700

FAX 027-255-7788

Mail info@akira-o.jp

akira-o.jp

小川あきら きらきら通信

検索

前橋に、笑顔を。



弁護士  
41歳



小川あきら

# 私たち一人ひとりが輝く美しい前橋の未来を育みます

## こどもが輝く前橋

- ① 学校給食の無償化と質の向上(地産地消)
- ② こどもと向き合う学校づくりと教員の負担軽減
- 保育料の負担軽減
- ③ こども基本条例の制定(こどもの人権と視点でまちづくり)
- こどもの居場所の充実(放課後子供教室、校内フリースクールなど)
- 産後ケア、一時保育、病児保育の充実
- 農家と連携した学校ファーム実施(食育、未来の農業支援)
- ヤングケアラー、こどもの貧困対策の充実
- ④ 人権と平和教育の充実  
(命の安全教育、包括的教育、DET研修、ゲートキーパー講座、LGBTQ研修など)
- インクルーシブ教育の推進
- ⑤ 保育現場の環境改善(定員や保育士の配置基準の見直し)



## 住み続けたい前橋

- [福祉・地域]
- ① ケアラー(ヤングケアラー含む)支援条例の制定
  - ② 介護や看護に関わる家族の負担軽減
  - 医療、介護、福祉の働き方改善(携わる人の待遇改善)
  - 高齢者、障害者の地域包括ケアシステムの充実
  - あいサポート運動の推進(ユニバーサル前橋)
  - ③ 障害者の賃金向上対策
  - メンタルヘルス、自殺対策、引きこもり相談の強化
  - 自治会など地域コミュニティへの支援強化
  - 福祉ネットワークの拡充(公営住宅にコミュニティビジネスを導入)
  - 移動手段の拡充(公共交通の維持含む)
  - 生活困窮者支援、生活保護の広報強化
- [共生社会]
- 障害の有無や人種、性別、性的指向などに関わらず、多様な個性が尊重される共生社会の実現
  - ④ 審議会等への女性・若者の参画推進
  - ユニバーサルデザインによる、人にやさしいまちづくりを推進
  - ジェンダー平等の推進
  - 女性やこどもに対するあらゆる暴力の根絶と支援の強化
- [防災]
- 浸水想定区域の具体的な避難計画策定
  - 消防団活動を活かした防災力強化
  - 防犯灯、防犯カメラの整備促進
- [その他]
- ⑤ わかりやすく便利なデジタル化
  - マイナンバーカード未取得者への継続行政サービス
  - マイナンバーカードの利便性強化
  - 済生会前橋病院を利根西地域の医療拠点化(橋の新設は地元の見解を聞きながら)
  - 新清掃工場建設地の選定
  - 計画的な区画整理事業の推進
  - 動物の殺処分ゼロを目指し、民間団体との連携強化
  - 公的施設へのwi-fi設置

## 働きたくなる前橋

- ① 若者、障害者の雇用促進(奨学金制度の創設など)
- ② 市内企業優先発注の徹底(前橋のことは前橋で!)
- ③ 農業・林業への支援強化  
(援農ボランティア制度導入など)
- 就職氷河期世代の雇用対策
- まちなか既存店支援補助金を市内全域に拡充
- CSFや鳥インフルエンザなど家畜伝染病の対策強化
- 地域農業のブランド化推進
- 災害を受けた再建施設等への償却資産税の減免
- 新規就農者、後継者支援の強化



## 市役所改革と市民参加

- ① 市長の多選禁止(任期は3期まで)
- ② 不祥事(談合)や利権のないクリーンな市政
- ③ 市民参加のまちづくり推進(タウンミーティング、こども議会、女性議会の設置)
- ④ 職員の快適な職場環境整備(事業スクラップ、コアネットワークの見直しなど)
- 市役所職員の正規雇用拡充(専門職員・技術職員の計画的な採用)
- 市役所の事業を総点検(こどもや福祉の予算を拡充)



## 自然と文化の前橋

- 赤城山を始めとした自然を生かした環境教育の推進
- 気候変動や脱炭素社会への取組み  
(エネルギーの地産地消、省エネ・再エネ推進)
- ⑤ 市民芸術や障害者アートの推進
- 道の駅連携強化(富士見・大胡・荻窪・まえばし赤城、農業と観光の連携)
- 歴史と文化・アートによるまちづくりの推進と観光振興
- プロスポーツ、地域スポーツ、障害者スポーツの支援